

満開の桜のもとで

主任司祭 吉池 好高

復活祭おめでとうございます。今年は満開の桜のもとで復活祭を迎えています。この冬の厳しい寒さを乗り越えて迎えた今年の春は、このほか復活祭を祝うのにふさわしく感じられます。この季節に教会が祝う復活祭は、主キリストの死から復活への過ぎ越しを記念する祭りです。教会はこの過ぎ越しと呼ばれる祭りを旧約の神の民から受け継ぎました。旧約の神の民にとって過ぎ越しの祭りは、彼らの祖先が経験した神の大いなる救いの御業を記念する祭りでした。

はるか昔、エジプトの地で不当に課せられた強制労働のもとで苦しんでいた彼らの祖先をあわれに思われた神がモーセを遣わして、エジプトの奴隷状態から解放してくださった有様が旧約聖書の出エジプト記には詳細に語られています。エジプト脱出の前夜、人々はモーセの指示に従って、小羊を屠り、その血を家の鴨居に塗って、丸焼きにしたその肉を、旅支度を整えた上で立ったままで食べたことがそこには語られています。出エジプト記の物語をもう少し先まで見てゆくと、エジプトの地から救い出された人々は、葦の海で追いつがるエジプト軍の手から神の大いなる奇跡の御業によって救われ、シナイの山に顕現された神の栄光に接し、神を自分たちの唯一の主と認め、そのことばに従うことを誓って、神の民とされたのでした。今やこの人々の主であること示された神とその主である神に仕え従うことを誓った人々との契約のしるしとして、モーセはいけにえの犠牲を屠り、これが主とあなたがたの契約のしるしであると言って、その血を神の祭壇と人々とに振りかけたのです。この契約によって神の民とされた人々はモーセに率いられて、反抗を繰り返しながらもついに約束の地に導き入れられたのです。

旧約の神の民の末裔である今のユダヤの人々はこれらすべてのことを記念して、彼らの過ぎ越しの祭りを祝っています。このような旧約の神の民の過ぎ越しの祭りを受け継いで、教会は主キリストの死と復活によって新たにされた、すべての人のための新しい過ぎ越しを祝うのです。今年も祝った過ぎ越しの聖なる三日間の典礼を思い起こして、心を新たにしたいと思います。